

平成^{せい}24年度

「ゆう^くチャレンジ^ま」
(熊本^{もと}県学力調査^さ)

小学校 第3学年 国語

- 問題は^{もんだい} ① ～ ④ で、10ページまであります。
- ① は、^{ほう}放送による問題です。放送が終わるまで、問題は開かないでください。
- 答えは、問題用紙の「かいとうらん」に書いてください。

年 組 番	
名 前	

熊 本 県 教 育 委 員 会

① 今聞きとったことをもとに、次の問題に答えましょう。

(1) さとみさんは、虫の名前を二つのやり方で調べていました。さとみさんが調べたやり方を、次の□に書きましょう。

①

(2) さとみさんは、タマムシについて調べて分かったことをメモし、そのメモをもとに話していました。次の【さとみさんのメモ】の中の□に当てはまる言葉を下の□に書きましょう。

【さとみさんのメモ】

○正しい名前 ヤマトタマムシ

○すんでいる所 北海道より南

○名前がついたわけ

②

(3) さとみさんは、自分が言いたいことが相手につたわるように、どのようなふうをして話していましたか。さとみさんがくふうしていたこととして、もつともふさわしいものを次のア～エからえらんで、記号で答えましょう。

- ア はじめに、タマムシを見つけた場所と時間を話していた。
- イ タマムシの名前を調べようと思ったわけを話していた。
- ウ 調べて分かったことをさい後にかんたんに話していた。
- エ 友だちに話しかけるように、ふつうの言葉で話していた。

③

(4) さとみさんが発表したあとに、たけしさんからしつ問がありました。たけしさんのしつ問に対して、さとみさんは、あとのように答えています。たけしさんは、どのようなしつ問をしたのでしょうか。あなたもたけしさんになったつもりで、次の に、さとみさんへのしつ問を書きましょう。

【さとみさんへのしつ問】

たけしさん



--	--	--	--

⑤ ④



さとみさん



たけしさんのしつ問にお答えします。わたしが、タマムシをきれいだと感じたのは、体全体が緑色でキラキラと光っていて、せの中に、にじのような赤とむらさきのしまもようが入っていたからです。

また、大きさをカブトムシとくらべてみると、小さくて、細長い形をしています。

タマムシ



2

次の問題に答えましょう。

(1) 次の文の――線の漢字の読みがなを書きましょう。

① プールで泳ぐ。
⑥

② 音楽が流れる。
⑦

③ 太陽がのぼる。
⑧

④ 列車にのる。
⑨

⑤ 絵画をみる。
⑩

(2) 次の文の――線のひらがなを漢字に直しましょう。

① いのちをまもる。
⑪

② いみを調べる。
⑫

③ 学校に早くつく。
⑬

④ しょうばいをする。
⑭

⑤ バットでボールをうつ。
⑮

(3) 次の文について、あとの問題に答えましょう。

わたしの兄は、友だちにかりていた本をかえすために、急い^{いそ}で家に取り^とにかえった。

① — 線「かえ（った）」を漢字に正しく直したものを、次の

ア・イからえらんで、記号で答えましょう。

ア 帰（った） イ 返（った）

⑬

② 右の の文の主語に当たる言葉を、次の に書きましょう。

(4) 次の三つの漢字には、同じ「へん」があります。「へん」の名前を次の に書きましょう。

板 柱 植

⑭

(5) (4)に出てきた「板」「柱」「植」の「へん」と同じ「へん」をもつ漢字を下の に書きましょう。

⑮

(6) 「くまもと」をローマ字で書きましょう。

く ま も と

⑯

3 たか子さんの学級では「土手をかけおりよう」という物語を読んで、感そうをつたえあう学習をしています。よく読んで、あとの問題に答えましょう。

(あんずゆき「土手をかけおりよう」による。)

(あんずゆき「土手をかけおりよう」による。)

(1) — 線①に「気持ちのままに」とありますが、この「気持ち」は、だれの、どのような気持ちですか。もっと

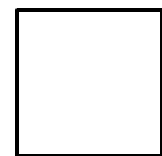
もふさわしいものを次のア～エからえらんで、記号で答えましょう。

ア サヨさんの、カヤネズミの巣がなかなか見つからなくてあせる気持ち。

イ わたし(真希)の、カヤネズミの巣を見つけてわくわくする気持ち。

ウ サヨさんの、ふしぎなカヤネズミの巣を見ておどろいた気持ち。

エ わたし(真希)の、カヤネズミの巣をきずつけない気持ち。



㊦

(2) — 線②に「わたしも気をつける。」とありますが、わたし(真希)は、どんなことに気をつけようと思ったのですか。わたし(真希)がそう思ったわけを入れて、次の□に書きましょう。

(3) たか子さんの学級では、この物語を読んで、感そうを出し合っています。たか子さんは、次のような感そうを
発表しました。たか子さんは、文章中のどの部分からサヨさんの気持ちをそうぞうしたのですか。たか子さんの
感そうの に入る部分を文章の中からさがして、下の に書きましょう。

文章中の の
部分からサヨさんの気持ちをそうぞうすると、サ
ヨさんは、自分が言ったことで、真希さんがしよ
んぼりしていると思い、真希さんに心配しんぱいさせない
ように、わざと明るく行動しているのだと思いま
す。



たか子さん

23

(4) あなたも、次のような感そうを発表したとします。
あなたがそうぞうした真希さんの手紙を下の に書きましょう。

わたしは、さい後の「目がパチンと合った。」
というところからこの場めんのあと、真希さん
がサヨさんに手紙を書くとする、こんな手紙
かなとそうぞうしてみました。

※真希さんからサヨさんへの手紙

サヨさんへ

真希より

25 24

問題は、次のページにつづきます。

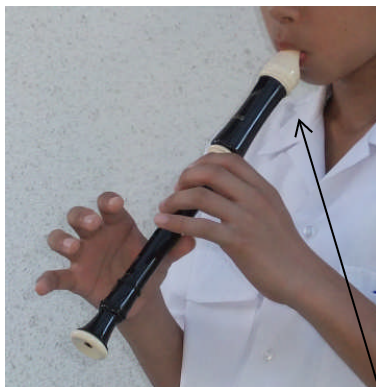
4

ゆきおさんのクラスでは、来年の三年生に、学習内ようがよく分かるような「学習新聞」を書くことになりました。ゆきおさんのグループは、「リコーダーのふき方」について書こうとしています。あなたは、ゆきおさんのグループの一員として、あとの問題に答えましょう。

学習新聞

発行
者
二
は
ん

リコーダーのかまえ方



①
せすじは
のばしまし
よう。
ま
す
ぐ

三年生でリコーダーの学習が始まりま
す。たくさん練習して、きれいな音が出せ
ると、とても楽しいですよ。

② うでやかたの力をぬいて、らくな
しせいで立ち、くちびるでかるくは
さみ、右手の親指でリコーダーをさ
さえましょう。

③

ここは、次のページの(3)に書きます。

きれいな音の出し方とリコーダーの楽しさ



(1) 「学習新聞」の見直しをしていたあなたは、――線①のまちがいに気づきました。次の□に正しく書き直しましょう。

□

②⑥

(2) ②について、グループの友だちから「文が長いから二つに分けた方がいいと思うよ。」と言われました。そこで、ゆきおさんは、文を二つに分けて書きました。書き直した一つ目の文の終わりの六文字を書きましょう。

う

で

や

か

た

の

力

を

ぬ

い

て

{

□

②⑦

(3) あなたは、来年の三年生が分かるように、③の部分に「きれいな音の出し方」についてせつめいを書いています。【メモ】をもとに、次の□に書きましょう。また、せつめいのさい後に、来年の三年生がリコーダーに親しめるように、リコーダーの楽しさを書きましょう。

【メモ】

(音の出し方)

○タンギング

・「トゥ」のように、し

たを使って音を出したり、
とめたりする。

←
きれいな音が出る。

×強くふきすぎる。

←
きれいな音が出ない。

○
(リコーダーの楽しいところ)
・
・
・
・
・
・
・
・

③

□

③⑩ ②⑨ ②⑧